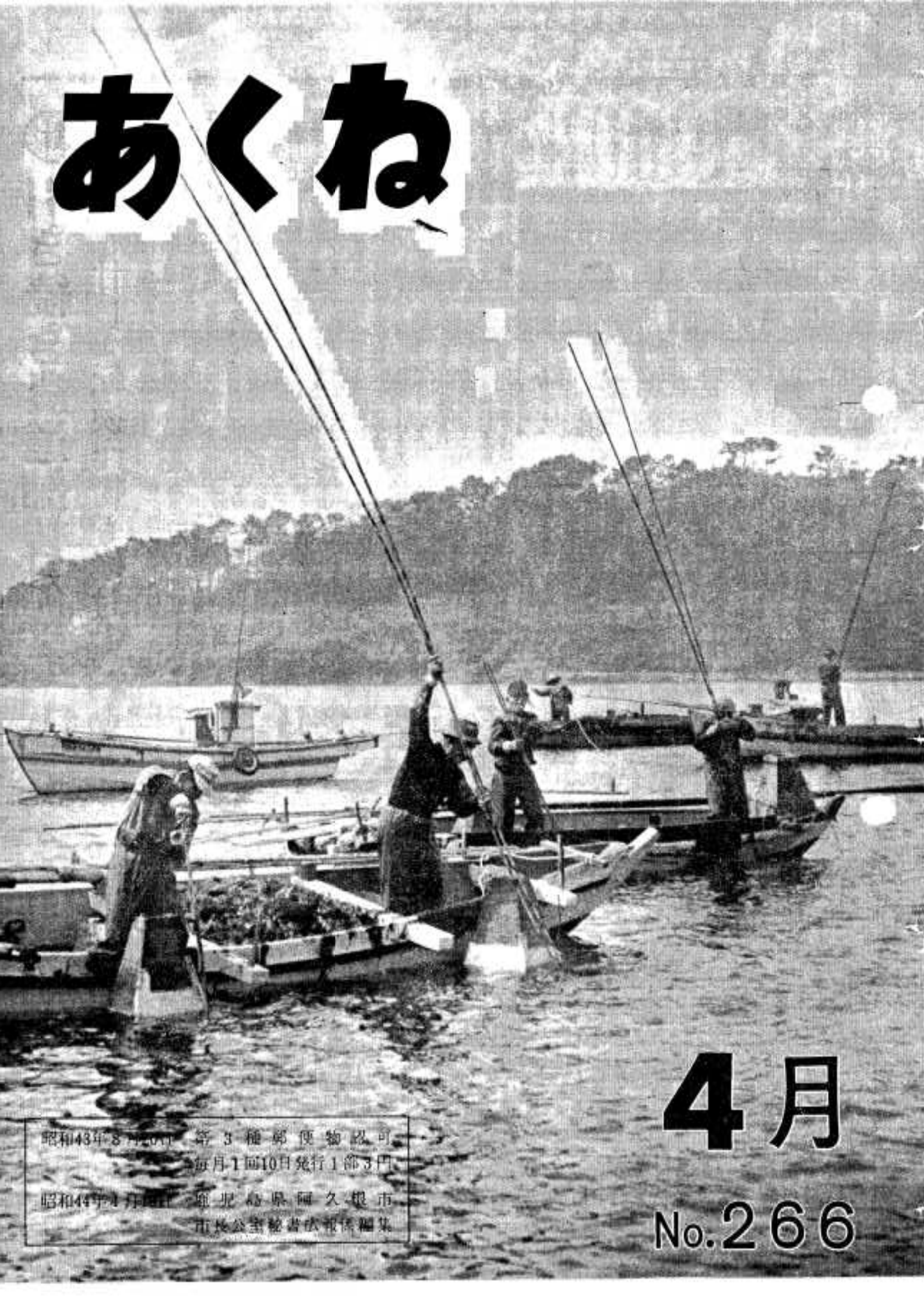


あくね



4月

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可
毎月1回10日発行1部3円
昭和44年1月発行 編集 阿久根市
市長公室秘書依報係編集

No.266

今年の施政方針

- ◇ 昭和四十四年度阿久根市政の概観立
- ◇ てをはかる第一回定例市議会は、三月十日から二十七日まで開かれました。
- ◇ 席上市長は、予算説明とあわせ、今年度の施政方針を、つぎのとおり説明しました。

引き続き農道舗装を 甘しよ転換作物も検討

心を新にして、市民福祉の増進に努めたいと存じます。わたくしは、現在まで地域格差の是正と市民の幸福で明るい豊かな町づくりを念頭に努力してまいりましたが、今後このことを基調として精進したいと思っております。

いかにすればよりよい市民福祉がはかられるかについて、

市民の要望を市政に反映

老人クラブの充実を

本年度の事業計画のおもなものを申しあげます。

総の向上をはかりたいと思っております。

まず職務関係では、昭和四十七年に本県で国民体育大会が開催されることに内定し、本市もその一つの競技であるボクシングの会場が予定されています。

警察庁はご承知のとおり「交通戦争」を、今後の交通取り締まりの強化を発表しております。

その開催に万全を期すため、市民総参加で準備体制を整えたいと思ひ、新年度からその準備を計画いたしました。

また、よりよい市政を進めるため、市民の意見や要望を積極的に市政に反映し、本市発展に資するため、市政モニター制度をもつたうけたいと思ひます。

つきましては、毎年増加する交通事故を少しでも防止するために、市民の交通通

なにごとも一度にはできないものでなく、一つ一つの積み重ねによりまして、前進したいと存じます。

本市の財政の健全性と市民の要望を総合的に検討し、まして、勇気をもって推進したいと思ひます。

新年度はとくに、これらのことを基本として予算編成をいたしました。

市民福祉については、老人クラブの充実をはかり、老人に希望あるよりどころをもたらしたいと思っております。

衛生関係では、市民が健康で明るい生活をするには大事な問題であり、健康増進のための各種予防接種ならびに生活環境の浄化に努めたいと思ひます。

また、大腸の子を育てる運動として、母子保健の向上をはかることも考慮いたしております。

労働費につきましては、失業対策事業により、道路の舗装を改良ならびに補修を重点的に実施してゆきたいと思っております。

これらの事業を進め効率化するため、ダンプ車、タクシー、レベルその他舗装に必要な工具などを購入し設備を充実し、市民のかたがたに一日も早く、どろ水のない道路にしたいと思ひます。

そして、一日一変化したつある農業に合った農道づくりを全力をあげ、農業振興にそして経済の発展に努力したいと思ひます。

阿久根名産の一つである沖ワカメの解禁が三月二十六日午前八時にいっせいに始まりました。

沖ワカメは阿久根大島、桑島、元之島などの海底に茂り、作柄は昨年の三分の一程度ですが、それでも百三十隻が沖に出て作業している光景は壮麗です。

沖ワカメは十メートルくらい竹ざおの先きに金具を取り付け、箱メガネではえているところを獲かめ、まきつけて取るものです。

阿久根市はこの沖ワカメと同じく灘ワカメそして養殖ワカメと豊富です。

この養殖ワカメは高之口海岸をはじめ、脇本深田海岸、黒之浜海岸、佐崎海岸など市内海岸には全盛にわたり養殖され非常に好成績を納め、今後大いに期待されています。

収穫期も天然ワカメより二カ月も早く、青やさいの不足する時期に収穫でき、今後大いに期待されます。

阿久根名産の一つである沖ワカメの解禁が三月二十六日午前八時にいっせいに始まりました。

沖ワカメは阿久根大島、桑島、元之島などの海底に茂り、作柄は昨年の三分の一程度ですが、それでも百三十隻が沖に出て作業している光景は壮麗です。

沖ワカメは十メートルくらい竹ざおの先きに金具を取り付け、箱メガネではえているところを獲かめ、まきつけて取るものです。



(市政報告する丹宗市長)

昭和四十四年度の市政を推進する重要な施策をご審議していただくにあたりまして、わたくしの所信を申しのべ、みなさまのご意見を承り、市民のよりよい福祉増進をはかりたいと存じます。

昨年、明治百年にあたりまして明治維新の大業をなすとげられた祖先の偉業をしのび、古いものの中にある新しいものを振りおこし、市民の志気を高めることともに、より平和でより豊かな町づくりの一助として、みなさまがたをはじめ、市民のかたがたの心からの

沖ワカメの解禁

茶・養蚕の振興を

沿岸漁業の推進も

農林関係では、農業の近代化を強力に推進することは目下の急務であると思ひます。

そのために農業後継者ならびに自立農家の資質の向上をはかるため、管農技術の修得を限外へ長期研修で実施することを計画いたしております。

また、本市における園芸作による収入はきわめて大きく、甘し上価格の不安定の今後を考慮するとき、園芸振興をはかることは重要なことだと思ひまして、育苗ハウスの設置助成をする計画もいたしております。

甘し上作転換対策として、養蚕の振興をはかるための規模の拡大と経営の近代化に努めるとともに、茶苗木の振興をすすめ、これからの助成したいと思ひます。

さらにまた、農業制度資金の利用を奨励し、農業規模の拡大をはかり、魅力ある農業経営ができるように利用者の資金償還利子の軽減をはかりたいと思ひます。農家の人手不足は年ごとに深刻となり、農家の近代化、省力化は急務となつておりますので、農業基盤の

整備も積極的に取り入れることにしております。

農業構造改善事業の第二次計画も実施し、現在しごとにかかり、着々と進んでおります。

松くい虫は今だに甚えることなく、その対策には苦慮しているところでありすが、新年度も継続してこの防除に努めることとし、とくに保育林事業には重点をおいて、実施したいと思ひます。

都市計画を重点的に

市民の体力づくりも推進

観光関係では、公園ならびに高松川ダム周辺の美化に努めるとともに、阿久根市が観光都市としての普及に努めたいと思ひます。

商工関係では、中小企業の育成をはかるため、経営の指導ならびに協業化に努めるなど商工業の振興をはかりたいと思ひます。土木関係では、道路・橋りょうの整備、五十年計画の第二年度として維持修繕と改良に努めたいと思ひます。

水道関係につきましては、漁業近代化を推進することにも漁業および築港事業ならびに養蚕事業を推進し、沿岸漁業構造改善を積極的に助成するなどして、漁業の振興をはかりたいと思ひます。

また、漁港は南港としての重要な役割も果たしていることからしまして、漁港の整備はだいたいなものでありますので、引き続き整備事業を推進したいと思ひます。阿久根港の修築費の地元負担についてその軽減に努力いたしておりますがこれが実現した次第でございます。

とは道路行政であると思ひます。四十三年度から施行しました農道補償については、市民の関心も強く、また、たいへん好評を得ておりますので、これらのことを考慮し、新年度は大幅な事業費を計画しているのをごいします。

都市計画は四十三年度に測量を完了しましたので、新年度は関係者とよく話し合いをすすめ、国の決定を得るようになりたいと思ひます。

住みよい住宅としてその維持修繕につとめ、適正な管理を行つていきたいと思ひております。

教育関係では、児童生徒が楽しく学業ができるように危険校舎の改築をするのと同時に、あらゆる施設の整備をはかりたいと思ひます。

市民の体力増進のため新しく「スポーツ教室」を開設しまして、市民の体力づくりを推進し、四十三年度完成した市民体育館の内部の充実をはかり、市民のよりよいスポーツの殿堂としたいと思ひております。

消防関係では、消防の近代化と施設の充実を推進するために、消防車の買いかえと、消防水槽の設置を促進したいと思ひております。

一般会計におきましては以上のことなど重点に計画し、国、県などの予算編成

方針を基調として、年間予算とした次第でございます。その総額は九億一千一七二万八千円を計上したのでございます。

つぎに国民健康保険特別会計では、四十三年一月から七割給付を実施しましてその後の医療費はいちじりしく増加の一途をたどり、この会計の特性上止むなく保険料の三十五パーセントの引きあげをしなければならなくなりました。

直管診療費は良好な経営状況であります。さらに内部の施設充実をはかりたいと思ひます。

と畜場会計では、と畜場の経営は使用頭数の漸減で極めて苦しい実情にありまので、新年度は奨励金を減額して経営の合理化をはかりたいと思ひます。

水道事業会計につきましては、低圧地区の解消に努力し、受益者に安心して給水することができるよう計画しております。

さらに新年度は加入者のことなどもじゅうぶん考慮しまして、有効期間を改正しまして、一人でも多くの加入者が得られるようにしたいと思ひます。

以上のとおり策定しましたが、これを執行するにはわたくしをはじめ、職員一人一人が市民の幸福と繁栄のために最大の効果をもたらすべく、努力するとともに、自からの姿勢を正し、服務規律を厳正にし、市民に奉仕する覚悟を新にして、明るい阿久根市の発展に、精進したいと思ひます。

新入生と
しつけ、
（自分のことは自分でしましょう）
（あら、パパも）



(完成した体育館でボクシングの練習) 鹿児島国体にそなえて

交通災害民 済特別会計は 市民の認識も 高まり、発足 当時よりも会 員は増加して おります。

鶴川内小に屋体を建設

一般 九億二千一七二万円

一般会計に九億一千一七二万八千円を予算化し、歳出のおもなものは

◆議会費 一、三二九万円

議員の報酬や議会関係の必要経費です。

◆総務費 二、一九七万円

これも市役所の必要経費で、財政・財産管理費や、区長会・防犯組合・交通安全協会補助や児童福祉センター工事負担金なども合んでいます。

◆民生費 一八、八五九万円

ほとんどが生活保護費で老人クラブ運営補助や保育所老人ホームへの措置費も含まれています。

◆衛生費 二、五七八万円

伝染病予防や環境衛生関係の経費で、母子栄養食品支給費なども含まれています。

◆労働費 七、一〇二万円

失業対策事業関係の費用で、これを能率化するために、ダンプ車、タンク、レベル舗装工具などを購入する経費です。

◆農林水産費

二、六四五万円

農業関係では、農業委員報酬・小組合長会委託料、農家生活改善協力委員委託料などです。

◆建設費

二、〇六〇万円

茶田木補助、機能集団育成補助、農業後継者育成ならびに確保対策、養蚕振興対策事業、水稲ウィルス防除対策事業、春期におけるツマグロコバの非時防除補助なども予算化されています。

◆道路関係

二、〇六〇万円

産地育成強化、酪農近代化施設設置事業、畜産経営集約

◆農産物

二、〇六〇万円

肥料(商田・多田・尻焼)および第二次構造改善事業実施設計委託料(波留・山

◆土木費

四、三九七万円

市道補修材料費、市道カーブ修正補修設置工事、ガードレール取り付け工事費など、市道改良事業補助は、牧内桑原城線・橋之浦深田線・的場杉尻線・内田

模範大による導入資金の料子軽減補助、肉用牛導入貸付金などがおもなものです。農地関係の原簿独事業では、小栗山・矢太郎・奥小場・世ノ平坂の各農道新設

市道事業では、用水路・池池・農道・補門など十カ所の改良補助。

下(脇木)などで、これらの補助金も含まれています。水産関係では、並置魚

建設費事業、築堤設置事業などです。

そのほか、漁船の近代化増強事業補助、牛之浜魚

池整備工事費などがおもなものです。

◆商工費 一、〇六〇万円

青年商工クラブ・夏まつり・小口産産保証補助

観光面では、大島・四柱防

災ダム周辺道路植栽、大島

発電設置および防犯灯増設

駅前水銀灯建替工事などが

おもなものです。

◆土木費 四、三九七万円

市道補修材料費、市道カーブ修正補修設置工事、

ガードレール取り付け工事

費など、市道改良事業補助

は、牧内桑原城線・橋之浦

深田線・的場杉尻線・内田

古墳発掘委託料をはじめ、

市青年団育成補助、スポー

ツ教室関係備品購入費、各

種競技会補助などです。

体育施設関係では、旧体

育館の玄關取り付け工事を

はじめ、市民体育館玄關尚

広場に遊球コートの新設、

同じく市民体育館備品購入

費で、そのおもなものは、

黒板・器具整理台・空気入

れバトミントラケット・

バレー審判用・記録板・体

操用腰かけ・柔道たたみ・

パンチングミット・ロッカ

ーなどを予算化しました。

◆消防費 二、三九四万円

消防車(鶴川内)購入費

水槽標示板、防火水龍設置

補助などがおもなものです。

◆教育費 一、一五〇五万円

鶴川内小屋体建築工事、

鶴川内小危険校舎改築工事

共済期間が変わります = 交通災害共済 =

ただいま市では交通災害共済を受け付けています。まだ加入していないかたはなるべく早めに加入しましょう。

◆加入できる人

市内に居住し、住民登録または外国人登録をしている人

◆共済期間

昭和44年4月1日から加入の翌日から1年間と改正されました。いままでは毎年4月1日から翌年の3月31日までとなっていました。

◆対象となる交通事故

自動車、原動機付自転車、荷車、トロリーバス(電車・汽車・船・飛行機は除く)の交通による日本国内での事故。

◆見舞金

最低3,000円から最高(死亡した時)80万円まで。

◆見舞金の請求

見舞金の請求については、(印かん・会員証・交通事故証明書(警察署)・医師の診断書)

◆共済期間が切れないうちに継続加入の手続をしましょう。

親子体操

母親と子どもの体力を増進しようと、総理府や県が主催する「母子体力づくり推進運動大会」がこのほど行なわれ、参加者は市内に住む三歳から五歳の幼児とその母親約百五十組が参加、子どもたちは、リズム運動、うさぎ跳からカニ跳び、ボールけり、ボールつきなど、約四十分

キャー、キャー大騒ぎ、一方、母親は身長体重から視力、肺活量の体力測定などでした。

このあと、ブレザントの牛乳・キャラメルで体操のあと、子どもと前後手をつないで走る。母と子がギャッチンコ、子ども

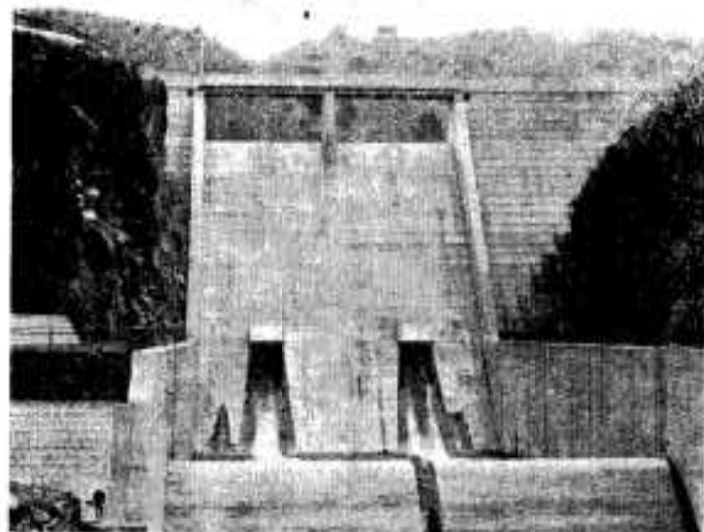
の手を取りビョンビョン飛び、母親の背中を山がわりによじ登りなど母も子もあせびつしよりでした。

(母親と仲よく体操)



高松川防災ダム完成

農地214ヘクタールを救済



(完成した動力式コンクリートダム)

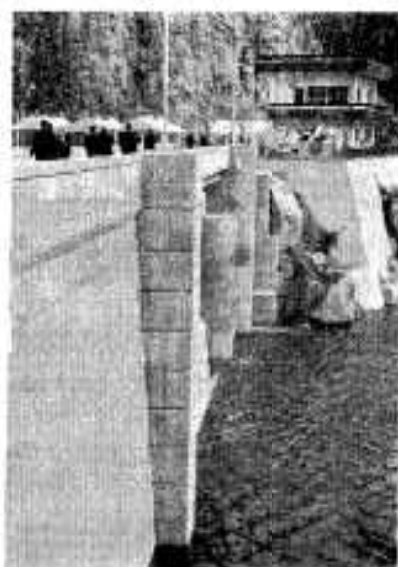
高松川の防災ダムが、今年三月三十一日竣工式を以て完成した。この完成は、農地214ヘクタールを救済するに大いに貢献するものである。この完成は、農地214ヘクタールを救済するに大いに貢献するものである。この完成は、農地214ヘクタールを救済するに大いに貢献するものである。

この防災ダムは昭和三十九年十一月、建設場所は高松川上流の、鮎川内と田代との間の洗出という兩岸が、この防災ダムは昭和三十九年十一月、建設場所は高松川上流の、鮎川内と田代との間の洗出という

この完成は、農地214ヘクタールを救済するに大いに貢献するものである。この完成は、農地214ヘクタールを救済するに大いに貢献するものである。この完成は、農地214ヘクタールを救済するに大いに貢献するものである。

この事業費は五億一千五百万円となっており、内訳は国が六十・五パーセント、県が三十パーセント、市が五パーセントの負担で進められていたものです。これでダムによる救済は毎年田が二百九ヘクタール、五ヘクタール、年間三千五百万圓ぐらゐが、水害から救済されることになりました。

また、この救済された経費が建設・教育・文化とあらゆる面に活用されることになり阿久根市の振興にも



(向うの水は、事務管理の建物にたまった水)

トンの水を貯えることができます。また、取り付け道路二千三百メートル幅三・六メートルもすでに完成し、取り付け道路付近に植樹もされることになっており、市民のかたがたのいこの場所となることも間近です。

高松橋も完成

長い間の急務であった高松橋がこのほど完成し四月一日渡りぞめがありました。この高松橋は、工費四千六百七十万円で行なわれ、昭和四十三年六月から工事にかかっていたものです。

橋の型はP・Cけたで、長さ五十三メートル、幅二十メートル(歩道両方九メートル)あり非常に広くなりました。

もとの高松橋は、昭和七年六月に完成したアーチ型で、当時としては非常に立派なものでした。

しかし、橋幅が九メートルで、国道三号線ぞいにあるため、交通量の激増、車の大増大にともないこの橋幅では危険がともなっていたものでした。

ここは、市街地の中心で阿久根中学校生徒をはじめ宮公署・会社などの通勤・通学者などで朝のラッシュ時には、平日の同席もにふくれ上がり、非常に危険なところでした。

これで危険も解消され明るい街づくりのかけ橋となることでしょう。



(完成後の高松橋)



(もとの高松橋)

西目小学校前に横断歩道橋

国道三号線ぞいにある西目小学校前に横断歩道橋が完成しました。この歩道橋は高さが四・七メートル、幅一・五メートルあり、歩道橋は六・五メートルの国道を横断し、そのまま西目小学校の校庭につながっています。

西目小学校は、児童三百七十五人と西目保育所園児六十人は、直接校庭から安心して道路を渡れることになりました。

これで、国道三号線ぞいにある阿久根小学校下をはじめ、折多小学校下とこの西目小学校前と三つの歩道橋が完成したことになります。

当日は、地元のかたがたも参加され、市長のハサミでテープを切り児童、父母、地区民のかたがたが渡りぞめを行いました。



進む新港整備

第四次 七億二千万円も

第三次漁港修築工事として、阿久根新港の整備が、昭和三十一年から五カ年計画で進められていましたが、今年三月三十一日で第三次修築事業が切れ新しく昭和四十四年から昭和四十八年度まで、約七億二千万円をかけて工事が続行されます。

いままでの工事の経過をみてみますと、新港西防波堤延長四百四十メートルのうちそのほとんどができあがり、昭和四十四年度から東防波堤、四百四十メートルを主体に工事が進められることになっています。

その工事内容は、外かく施設として、西防波堤(新港)一一八メートル・新港東防波堤三百四十メートル・新港護岸工事七十七メートルをはじめ、本港と倉津港のしゅんせつも行なわれます。

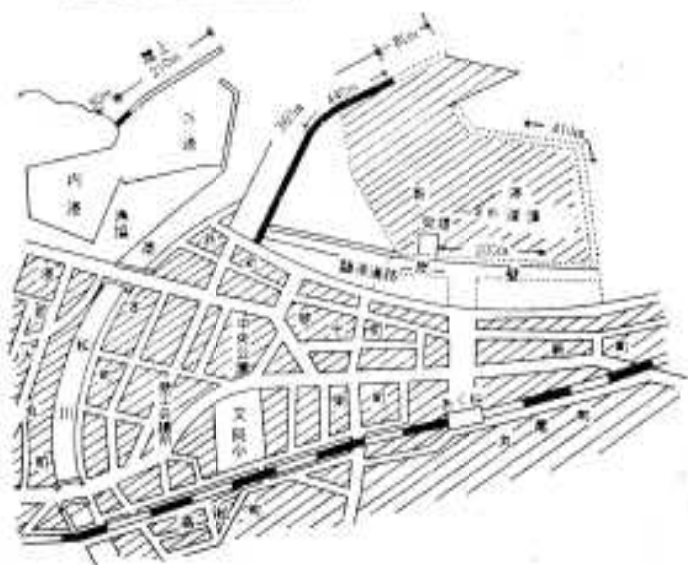
けい留施設として、新港岸へ四百三十メートル・新港取り付け護岸二十五メートル・同じく突堤五十メートル・そして倉津港の荷揚げ場二百メートルもそれぞれできあがる計画になっています。

このように、新港が完成しますと一千トン級の船舶も接岸することができるようになり、漁業振興にも大いに役だつことになりそうです。

（修築事業も急ピッチ）

いまの阿久根港は昭和十二年に竣工し、高松川口、良し附

阿久根新港計画図



和三十一年に完成したもので、当時は一大工事でした。いまでは、九州西海岸の重要な港として、大いに重要になっていきます。

とくに内海に深く入り込んでいたため、台風とか波の荒いときなどは、内外の船舶がつかえ、立錫の余地もないありさまです。

そのほか極島航路や商船の出入りがはげしく、現状のままではとうてい、地元船はもちろん、外乗船も収容できなくなる状態です。

このようなときに阿久根新港の修築事業が進められており、一日も早く完成することをこい願っているのです。

精密機械工場を誘致

8ミリ撮影機の組み立てを

このほど株式会社スター光学(本社・東京)が、東野区江古田一丁目(三八一六)代表取締役小林義雄、工場が阿久根市へ進出することが決まりました。

この工場は、8ミリ掛影機の組立調整検査などを行ない、将来は機械加工仕上げ塗装加工も行な

製品は外国にも輸出されます。すでに用地も山下馬場の市営農場に決まり、工事着工を待つばかりです。

規模は用地(カメラ組立に必要な面積)二千三百平方メートルをはじめ、建物(組立検査場・事務所・倉庫・食堂・更衣室)九百九十平方メートルの建設がされることになっています。

操業は今年の九月ごろの予定で、従業員はおよそ三十人ぐらいの見込みです。一部の技術者を除いて、全地元元で工員で操業されることになっています。

なお、工場は将来はカメラロボットの機械仕上げ加工および複製作業も行なう計画で、ゆくゆくは百人規模になる予定です。

製品製造台数月産一千台からはじめ五千台は生産できるような計画です。

おもな輸出先は、アメリカ・カナダ・イギリス・ドイツ・イタリア・フランス・スウェーデン・オーストリア・スイス・オランダ・スペインなどとなっています。

また、国内向けにはヤシカをはじめニコンなど外数多くの会社に販売しています。今後ともこの光学機械製品の中でもとくに8ミリカメラなどは大いに期待されているものです。

新刊書案内

(成人向)

結婚礼法全書・国民と自衛隊・龍馬のすべて・彼女の夫たち・羊学・青い海白い船・馬めすびと大二次世界大戦史・人生の本・一冊の本・青年と人生を語る・九州人回記・倫理学事典・山岡鉄舟・安保と自衛隊・図書と新聞クイズの面白い方・武待列伝・刀鍛冶の生活外一〇〇冊

(児童向)

ふしぎなつむじ風・三つの頼み・五次元の世界のぼうけん・名作に学ぶ私たちの生きかた・コンパニイ川のかわがらす・田んぼ日記・龍馬物語・空を飛んだ茶わん・車のいるは空のいる外四〇冊

民族資料を寄贈

つぎのかたがたから民族資料の寄贈がありました。敬称をはぶきます。

- 岩瀬清弘(田代) ランプ・コトボシ外
- 佐野伊二(佐野) ガラス製リアンドン
- 上野時義(陳之尾) 鉄ビン
- 中野健一(田代) 軍用ラッパ
- 永井野義(尾崎) 長柄キセル



(ゴミを回収する清掃車)

この清掃車は、ゴミを回収する際に、ゴミを少しも残さず、ゴミをお出しになるときは、袋か、紙にくるんで、なるべ

ゴミのないきれいな街に

容器はじょうぶで手軽なものに

科学の進歩にしたがってわくわくしたちの生活は、日々高まっています。家庭電化製品もめざましく普及し、それとともに、身のまわりの掃除やあらゆる仕事も能率的に処理されるようになり明るく文化的な生活が営めるようになりました。

それにつれて環境の整備にもなつて各家庭から出されるゴミの量も毎日増加しています。阿久根市ではこのようなゴミをどのように処理されているのでしょうか。

阿久根市 力ではじまりました。の焼却炉が、今では一日に約八トンのゴミが廃出され、今の焼却炉では処理できない状態にあります。

市では二台の清掃車で特別清掃地域(新町・丸尾町・琴平町・栄町・高松町・本町・浜・大丸・鶴見町・段島地区の住宅および臨木地区の市街地)を週二回の予定で収集し、とめています。ゴミの廃出が多く、焼却がおつかないのが実情であります。

ゴミと危険物は 区別して

市内のゴミ容器をみてみますと、リノゴ箱五十一パーセントと一番多く、つぎにコンクリートづくり・ダンボール・袋・果物カゴ・ポリバケツ・十八リットルカンという状態です。

このように、リノゴ箱が大半をしめている現在、箱が古くなつていたり、底がぬけたり、ケガが出たりしているものが多く、ケガをすることがたびたび出ており、このようなものは修理しておくようお願いいたします。

また、ゴミ容器はじょうぶで持ち運びの良いものでふたのあるものを用意されるようお願いいたします。

ゴミを廃出される時、危険物といつしよに出してある所が多く、非常に危険です。ゴミと危険物は区別して袋づめにしておきましょう。

家の回りは 自分の手で

今後所得の向上にともなうゴミの量はますます増え行きます。心ない人たちに投げ捨てられたみくろいゴミが市内

の川や海岸・おき地にしているのをよく見受けま

「明るくきれいな街づくり」の鍵は、はたはんに毎日山のように燃出されるゴミをどのように処理して行くか、つねに研究を続けておきます。

何んといつても市民一人一人の心がまえが一番大きな力となります。自分の家のまわりは自分できれいにしよう心がけたいものです。市内の危険物についても今後計画的に収集いたしますことにしております。危険物は一カ所に集めておきましょう。

春の大掃除

春の大掃除の時期となりました。カ・ハ・エ・ノ・ミ・ネズミなど徹底的に退治するよう重点をおきましょう。

- 天井うら
- 懐中電灯で照らしながらよくほこりを取り、消毒剤などをたっぷりまきましょう。
- 床下
- これも消毒剤や石灰をたんにまきましょう。
- たたみのうら
- たたみは日にほし、ほこりをたたき出しましょう。
- 便所の回り
- くみ取り口の周囲を十五センチほど掘り、じゅうぶんなまをまきましょう。

暖房器具の 掃除は念いりに

掃除は念いりに

四月は一年を通じて、

気温の上昇の割合がいちばん大きく、全般的に花曇りの日が多く、空気が乾燥し、時には強い南風が吹きます。

麦は穂を出し、カエルが鳴きはじめ、苗代の準備や野菜の種まきもいそがしくなります。

と同時に暖房器具、電氣ストーブ、電気コタツ

一応分解できるところは分解して、ホコリをとります。

とくに発熱周辺は掃除機などでゴミを吹き飛ばし、完全に掃除をし、反射板はよくみがき、電気コタツの発熱体はこわれないようにこまめに、コードは無理のないように巻いておきましょう。

石油ストーブ

火の気のないところに新聞紙を敷きつめ、掃除機の手順によつて分解します。

まずタンクからシンを取りはずし、吸っている油を取り出し、すみに残っているタールを布で巻いた棒できれいにふきとります。

シンは外に出してよくかわかし、油をつけたままにしておくと、サビがつきます。シンの先のデコボコはハサミで切りそろえ、ひと冬使いきったシンは取り替えておきましょう。

季節の話題

ガスストーブ

それぞれの大事なところのゴミなどをとり、新聞紙などにくるみ、ダンボール箱に保管しておきましょう。

春の海終日のたりのたり
かな(蕉村)と歌われて
います。白波を立てた紺
青の海も、春になれば、な
いで、暖かみが増わり、の
たりのたりと静かにゆうち
ような感じの海になり、温
くの島じまの緑もしだいに
濃くなります。北西の冷た
い季節風もやんで、日本近
海はおだやかに、明る
く澄んだ美しさに変わります。

●健康
東から吹く春の柔ら
かい東風を「こち」と
いいますが、桜が咲く
ころ急に冷えこむこと
もあります。
そのころの季節感を
「花冷え」といいます
花冷えの思わぬさびし
さに、ストリーブやカーデ
ィガンをもう一べん引っぱり

出す日があるかと思うと、
翌日は汗ばむ暖かさがやっ
てくるという天候、不
順で、カゼにかかりや
すい時期です。カゼな
どにかからないように
気を付けたいものです
●美容
春になるとにきびが
ふえる。という人が多
いようです。四月はなんと
いってもほこりっぽい季節
になってきます。犬が不用に
なったら保健所にお届けく
ださい。
●野犬狩りには進んでご協
力ください。
●犬が人にかみついたとき
はすぐ保健所長に届けその
指示を受け、かんだ目から
少なくとも二週間、雑実に
つないでいなくてはなりま
せん。

花粉や羽毛、綿くずなど
がはだにつき、毛あなをふ
さいで悪化するようです。
よく、食事の前に手を洗
っても、顔はあまり洗わな
いかたが多いようです。
とくに女性は化粧をし
ている関係で、いちいち顔
まで洗ってしまつては、後
で顔すのにまた手間のかか
るのをきらって、放ってお
くことが、にきびをふやす
原因になります。
●冬物の整理
桜の花見もすんだころ、
思いきって冬物のオーバ
ーや洋服類はセシタリーニ
ンダに出し、毛糸のセーター
やメリヤスのシャツなど、
自宅で洗えるものは洗い、
広くご利用できます。

転居届けは
郵便局にも
四月は転入転出の多い時
期ですが、転居をするとき
は、もとの郵便局にも届け
出てください。大事な郵便
物が返送されないようにお
届けしましょう。
郵便局の窓口のほか、市
役所市民課の窓口にも転居
届けの用紙を備えてありま
す。ご利用ください。

「スギ品種を展示林」
阿久根市山下(字水
田六六五九一)折橋
俊夫さん所有の山に、
スギの品種の展示林を
つくりました。
これは、スギの各品
種の成長状況、環境な
どをみるもので、将来
に期待がもたれていま
す。
(展示品種)……きじ
んすきをはじめ外九品
種です。

犬はつないで飼いましょう

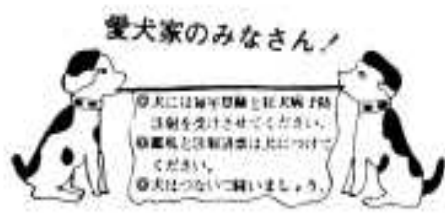
市民のみなさん、あなた
は犬を正しく飼っているっ
しやいますか、犬は強いく
さりか綱でつなくか綱の
中で飼い、人に迷惑のかか
らないように飼いましょう
最近、野犬の被害で同情
がでております。市内にも
登録されている犬は約一千

匹で、実際はそれ以上だと
思われます。犬は正しく
飼いましょう。
それでは犬の正しい飼い
かたをここにご紹介いたし
ましょう。
●狂犬病予防法により生後
九十一日以上の犬はつぎの
ことが必要です。
●毎年一回登録申請をし、
かん札の交付を受け犬の首
輪につけましょう。
●年二回(春・秋)予防注
射を受けさせ、注射済票を
犬の首輪につけてください
以上のことに違反すると
三万円以下の罰金、控除、
予防注射を受けてもかん札
注射済票を犬につけていな
いと野犬とみなされ捕獲さ
れます。
●不用犬はどこへ捨てな

犬の予防注射
市ではつぎの要領で犬の
予防注射を行います。
●期日……四月二十一日か
ら二十五日まで市内一円
●畜犬登録料金 三百円
●集合注射料金 二百円
なお、集合注射は各場所
とも一回きりです。必ず受
けるようにしましょう。こ
の注射を受けないと、あと
は戸別注射になり、注射料
金もあがります。
注射の日程と場所は一人
一人ご通知いたします。

ミニレター(郵便書簡)
を利用していらいしやいま
すか。ミニレターはつぎの
ような利点があります。
●封筒や便せんの使用がな
くても手紙が書けます。手
紙で便利であり、しかも
十五円で配達されます。
●はがきの三倍ぐらい書け
るし、封ができませんので、
秘密がたもてます。
ですから旅行用としては
最適のほか、家庭の常備用
としても便利です。
また、旅館、ホテルなど
で常備用として、簡単な印
刷を加えると、PR用とし
ても役立ち、ご贈答用……

郵便受け箱を備え
ましょう
郵便受け箱のない家がま
だたくさんあります。せつ
かくの郵便が、風や雨にぬ
れこれでは郵便を出したか
たはがっかりするでしょう
郵便受け箱のない家は早
めに備えましょう。必要な
かたは郵便局であつせんし
ます。



犬には狂犬病と狂犬病ウイルス
注射を受けさせることが、
重要で、狂犬病予防法に
基づいて、飼い主として、
犬はつないで飼いましょう。

犬の予防注射
市ではつぎの要領で犬の
予防注射を行います。
●期日……四月二十一日か
ら二十五日まで市内一円
●畜犬登録料金 三百円
●集合注射料金 二百円
なお、集合注射は各場所
とも一回きりです。必ず受
けるようにしましょう。こ
の注射を受けないと、あと
は戸別注射になり、注射料
金もあがります。
注射の日程と場所は一人
一人ご通知いたします。

ミニレター(郵便書簡)
を利用していらいしやいま
すか。ミニレターはつぎの
ような利点があります。
●封筒や便せんの使用がな
くても手紙が書けます。手
紙で便利であり、しかも
十五円で配達されます。
●はがきの三倍ぐらい書け
るし、封ができませんので、
秘密がたもてます。
ですから旅行用としては
最適のほか、家庭の常備用
としても便利です。
また、旅館、ホテルなど
で常備用として、簡単な印
刷を加えると、PR用とし
ても役立ち、ご贈答用……

郵便受け箱を備え
ましょう
郵便受け箱のない家がま
だたくさんあります。せつ
かくの郵便が、風や雨にぬ
れこれでは郵便を出したか
たはがっかりするでしょう
郵便受け箱のない家は早
めに備えましょう。必要な
かたは郵便局であつせんし
ます。



「みこ」さんを募集

市では市民会館結婚式の「みこ」さんをつぎの要領で募集しています。

◎応募資格者

市内に住んでいる未婚のかたで満二十五歳くらいまでの女性のかた、学歴は問いません。

◎申込期日

別に決まっています。

十名以内のかたを契約したいと思しますので、早めにお申し込みください。

◎申込先

市役所総務課で受け付けます。直接本人がおいでください。

◎謝礼

一回(二組)五百円(一日二回以上るときは一回につき二百円加算)です。

連絡の都合がありますので、グループごとに申し込みがあれば歓迎します。

この「みこ」さんは、結婚されるかたの大事な機わたしの役目をするもので、花嫁修業とも合わせて奉仕してください。

春の乳児検診

春の乳児検診がつぎの日程で行なわれます。

◎四月十五日

臨本地区(臨小講堂)

◎四月十七日

大川地区(大川講堂)

◎四月十八日

阿久根地区(市民会館) いずれも午後一時から行なわれます。

◎対象乳児

昭和四十三年七月一日から昭和四十三年十二月三十一日まで生まれた乳児。

なお、この検診は「赤ちゃんコンクール」もかねて行なわれます。

四月は郵便貯金の

利子記入の月

ただいま郵便局ではみなさまの郵便貯金通帳に利子記入をしています。

利子記入をご希望のかたは、お気軽に貯金通帳を窓口へお出しください。

一週間ほどお預りして、貯金局で利子記入のうえお手元までお送りいたします。

郵便局の貯金通帳をお持ちのかたは早めに郵便局の窓口にお出しください。(阿久根郵便局)

子どもの交通事故

県では、四月一日から四月三十日まで「子どもを交通事故から守る運動」月間です。

四月になると子どもの交

お知らせ

交通事故が急に増え、平日よりも日曜日に、登下校よりも夕方が多くなっています。新らしく学校、幼稚園の入園入学前です。新入生入園児にとつて、はじめて親の手もとから離れて、交通のはげしい道路を通るようになりま

香典返しのご寄付が、ふりも目曜日に、登下校よりも夕方が多くなっています。新らしく学校、幼稚園の入園入学前です。新入生入園児にとつて、はじめて親の手もとから離れて、交通のはげしい道路を通るようになりま

香典返し

つぎのかたがたから

自衛官を募集

白鷹隊では、つぎのとおり二等陸士・海士・空士を募集しています。

- 年齢：満十八歳以上二十四歳未満
- 身長：一、五五以上
- 体重：四十七キログラム以上

〔訂正〕三月号のお知らせ欄で伊さんの図書館建設費贈七百円とありましたが、七百万円のあやまりでした訂正しておわびします。

幼児の事故(二)

うちの外もその大半が親の不注意から



ツネラリアをプレゼント 阿中の生物クラブ員



阿久根中の生物クラブ員七名(小野義昭・田島助徳・吉村恵一・日野雅光男)が自分たちがたんせいこめをつくった「ツネラリア」の花鉢をこのほど市役所におくりました。市役所では、市民のかたがたにも楽しんでもらおうと、市長室・市民課・税務課などの窓口に飾られ明るいふんい気を出しています。

母校に生ワカメ

阿久根小・中の先輩がこのほど生ワカメ600キロを母校におくり、これは腐づけしてたるにつめ、1年分の給食用と使われるもので生徒から喜ばれています。



みかん園の兄

昭和六年 大野 ゆり子さん



第5回南日本作文コンクールで知事賞を受けた大野ゆり子さん

わたしたはっかいじやらよ。

「モオ、モオツ」こえどりをいくつも背おって裏のみかん園へ向かう兄のすがたを、いちはやくみつけた牛が大用でわめきたてる。「こらこら、そげんおめんだ、はんめは今さきくを消した。」

兄は、よく働く、牛やブタの世話もよくするが、なによりもみかん園の手入れがすきだ。かおりのよい白い花をつける四月のころはもうあせ水流して働く。肥料をやったり、草が生えないように、一本一本の木の間にわらをしきこむ作業は、大変根気のいる仕事なのに、毎日楽しそうにやっている。夏になり、青い小さい実がつくころになるとなりすぎて実が小さくならないように、強いひざしの下で少しづつちぎってまわる。どうかすると一日中みかん園の中にいることもある。

「ゆん子、水を持って来てくれ。のどがからからじゃー。」庭で遊んでいるわたしをよお声にする。「はい、今持ってくうが。」わたしは急いで台所へ行き、やかんに水を入れて出て行った。

みかん園に一步足をふみ入れると、なんともいえないよいかおりがする。母と兄が、たんせいこめてつくったみかんは、オレンジ色に美しく色づいて、こい緑色の葉かげに、枝もしなうほどになっている。冬の光をいっぱいあびて、ひとつひとつがき、みがかれたばかりというように、つやつやとやわらかく、ほんとうにおいしいそうだ。

「ゆり子、こまちこつち」ずっと向とうの木のかげから兄の声。

走って行って「はい」と

さし出すが早い、くいと受けとった兄は、冷たくすんだ冬の空に顔を向けてごくごくといきいきに半分飲んだ。そしてまた、大きい泉をしてから残り少なくなるまで、盛もつかずに飲んだ。のどぼとけが、生き物のように動くのを、わたしはおどろいて見つめた。よほどのどがかわいていたのだなあ、もつと早く気がつけばよかつた、ものも言わずに水を飲む兄にすまない気がした。

「ああうんまかつた。あとひとときばいじゃ。」鮮くなったやかんと、わたしに渡すと兄は、体むねもなくまたちぎりはじめた。



郷土の地名

(莫羅城あと) 山下 (その3)

今のように飛行機や大砲などはなく、火縄銃や弓矢がおもな武器であった昔は、山は立派な城として利用されていた。その山の麓の近くには「いざ」といってき立て籠る城主以下が集団で住み、さらにその周りには自然に商人や百姓たちが住みついていて、一つの政治、経済の中心=城下町をかたちづくっていました。

郷土の山下もその一つでありました。それは、今から700年前の鎌倉時代のはじめ、豪族の莫羅氏が、波留の南方神社付近からこの山下の地に移り、その東方の莫羅城を據城としたのはじまりです。

その後、莫羅氏は島津氏に服従すると、この莫羅城は島津氏の一武將の據城となり、さらに島津氏が藩内一円に「外城」制度をしくと、そのまま莫羅城は「阿久根城」となって、山下は郷土の政治経済文化の中心地となったのであります。

当時この城下を「府本」とも呼び、島津藩主が任命した「地頭」の居所(地頭役所または地頭御屋という)をはじめ、郷土年寄、組頭、横目の三役のほか、おもだった士族が軒をならべ、「馬場」を設けて馬術に勤め、弓の射撃をつかって敵を遠くで射とめる「遠矢」をきそつたのであります。これが今の「馬場」「遠矢」の地名ともなっています。

しかし、こうした城下町山下の地も、陸海の交通が便利で、海外貿易に栄える阿久根港地区に、しだいに経済文化でその中心的な立場を失うことになり、元禄3年地頭御屋と郷土三役など18戸のおもな士族が高松、小牟田(栄町)地区に移り、城下町の機能を失ったのであります。

すなわち、山下とは以上の歴史が示すように、ながく郷土の城下町=府本でありしかも地理的には城であった山の麓=山の下であったので「山下」の地名がつけられたのであります。(市立図書館長)

高松	大谷	藤原	岩瀬	田代	島津	豊後	楠本	石川	阪本	清	中村	後	橋元	川辺	伊	新上	谷口	水	水	木	木	野中	出口	生	松	本
76	64	92	52	82	68	24	74	74	76	72	21	40	46	60	78	79	78	67	84	73	73	77	77	44	44	45
(藤原)	(大谷)	(藤原)	(岩瀬)	(田代)	(島津)	(豊後)	(楠本)	(石川)	(阪本)	(清)	(中村)	(後)	(橋元)	(川辺)	(伊)	(新上)	(谷口)	(水)	(水)	(木)	(木)	(野中)	(出口)	(生)	(松)	(本)
源	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通

四月は
固定資産税の納期です
軽自動車